

大成設備株式会社

所在地 東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル17階

従業員数 513人

事業内容 設備工事業

(令和3年7月末現在)

健康経営に取り組むようになったきっかけ

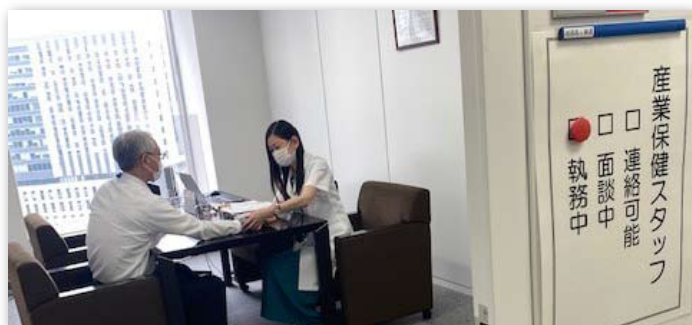
当社は「人がいきいきとする環境を創造する」という企業理念のもと、従業員一人ひとりが心身ともに健康で安心して働くことができる会社を目指しています。そこで、健康経営優良法人認定を取得し、当社の健康経営に対する取り組みを社外にアピールしたいと思いました。また、当社の位置づけや取り組むべき課題を把握し、よりよい会社作りを目指すために申請しました。初年度は認定されず、悔しい思いでしたが、考え直せば、他社はより健康経営を推進しているという事実を突きつけられたようなもの…。真摯に受け止め、課題を洗い出し、改善に向けて活動し始めました。健康経営に取り組むようになり、徐々に社員の意識に変化が生まれています。これからも健康に関する取り組みを「見える化」し、社員の健康維持の向上につなげ、企業価値を高めるため、施策を実施していきます。

特に力を入れた取り組みとその効果

弊社は特に2つの項目に力を入れて取り組んでいます。

1つ目は、昨年度から生活習慣病対策として産業保健スタッフを採用しました。週1回看護師が出社し、健診結果の個別フォローや健康相談を受け付けています。看護師のフォローにより、要精密・再検査の受診率が上がってきており、また、メンタル不調者の発見にも繋がっています。さらに治療中であっても管理の悪い社員への働きかけにも注力しています。社員自身が看護師を身近に感じて欲しいと考えています。看護師のサポートがあることで社員の健康に対する意識が少しずつ変わってきているように感じます。

2つ目は、弊社にはBMIが高めの社員が多いため、運動の習慣づけです。kencomで開催する年2回の歩活には多くの社員が参加しています。新型コロナウイルス感染症が広がる中、仕事以外での社員間の交流機会を少しでも増やそうと、感染対策をしっかりとったうえで、野球、テニス、バレーボールといった有志による同好会活動を行い、会社や労働組合からは補助金を支給するなどしています。定期的な練習及び対外試合など開催しづらい環境ではありますが、運動の習慣づけや社員間のコミュニケーション増進の一助となればと考えながら企画・実施しています。



健康相談で血圧を計ってもらっている様子



秋晴れの中野球の試合を行っている様子

ホームページ

<https://www.taisei-setsubi.jp/healthmanagement/index.html>